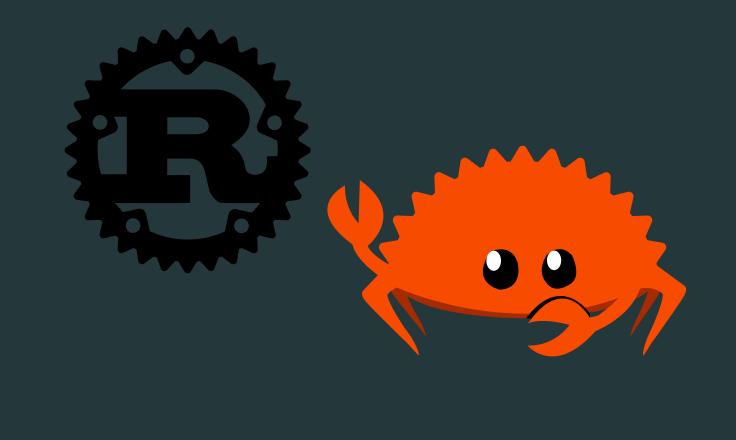
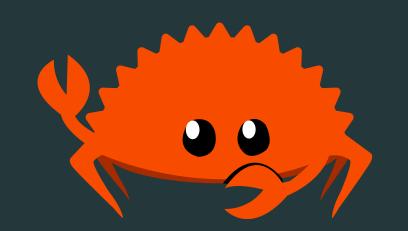
招待講演 Rustから広がる



プログラム検証・テストの新展望

松下祐介京都大学情報学研究科五十嵐·末永研

2024.6.13 情報処理学会 プログラミング研究発表会



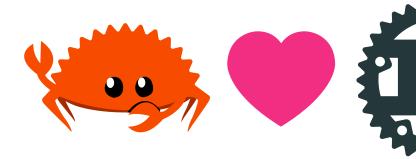
Rust は人類を ソフトウェア開発の 新時代へと導く

自己紹介



PLDI 2022 にて

松下祐介 ソフトウェア科学者



京都大学 情報学研究科 現在

学振PD研究員 @五十嵐・末永研

2024 東大院情報理工 CS專攻 博士号取得 @小林研

2019 東大 理学部情報科学科 卒業 @小林研

卒業研究 RustHorn 英



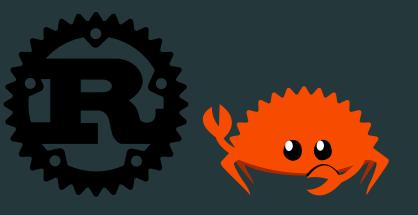
現実のソフトウェア開発に役立つ科学的アイデア

この講演

Rust 所有権

白熱する Rust プログラミング言語

Rustプログラミング言語が今熱い





効率的で信頼できるソフトウェアを 誰もがつくれる言語 はじめる

バージョン 1.78.0

なぜRustか?

パフォーマンス

Rustは非常に高速でメモリ効率が高くランタイムやガベージコレクタがないため、パフォーマンス重視のサービスを実装できますし、組込み機器上で実行したり他の言語との調和も簡単にできます。

信頼性

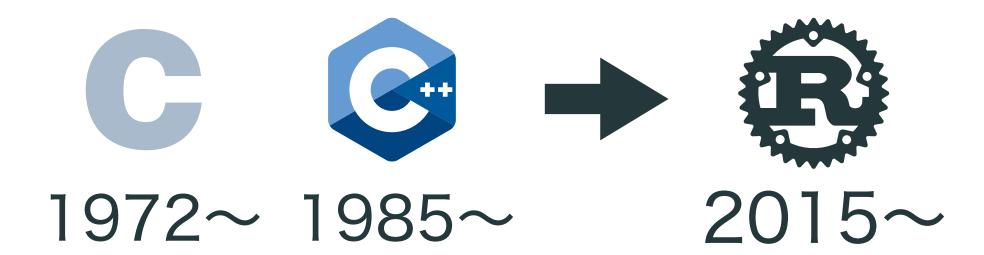
Rustの豊かな型システムと所有権モデルによりメモリ安全性とスレッド安全性が保証されます。さらに様々な種類のバグをコンパイル時に排除することが可能です。

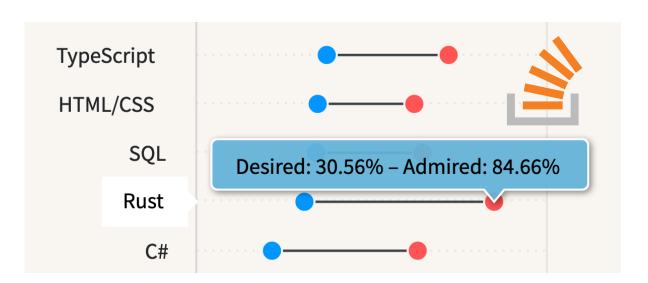
生產性

Rustには優れたドキュメント、有用なエラーメッセージを備えた使いやすいコンパイラ、および統合されたパッケージマネージャとビルドツール、多数のエディタに対応するスマートな自動補完と型検査機能、自動フォーマッタといった一流のツール群が数多く揃っています。

https://www.rust-lang.org/ja/

高性能×安全性×開発効率





https://survey.stackoverflow.co/2023/

8年連続 最も"愛される"言語



https://trends.google.com/ trends/explore? date=2015-04-01%202024-0 3-31&q=%2Fm%2F0dsbpg6

年々高まる Rust への関心

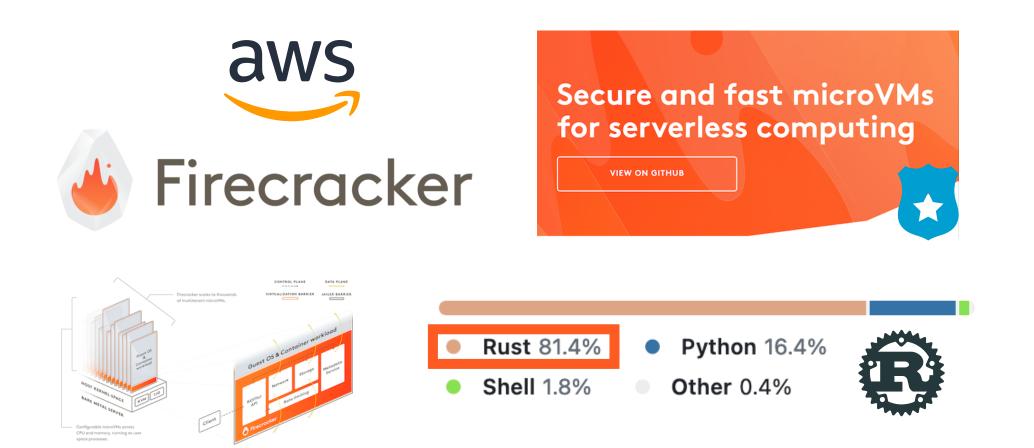
Rustがもたらす安全性



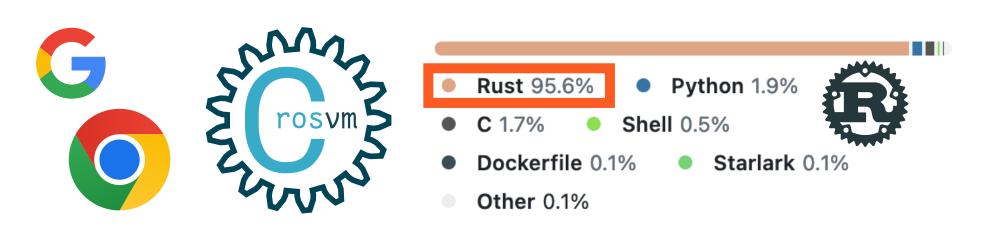


https://security.googleblog.com/2022/12/ memory-safe-languages-in-android-13.html

Android は Rust を採用 → 脆弱性減



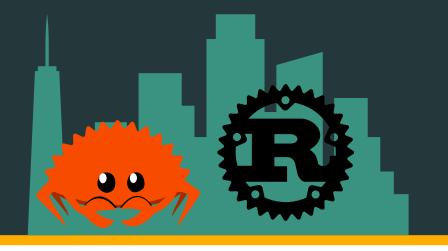
https://firecracker-microvm.github.io/



https://github.com/google/crosvm

現代の VM は Rust で開発 → 安全

Rust製の色々なソフトウェア





https://www.mozilla.org/en-US/firefox/new/



Web ブラウザ描画エンジン



https://github.com/ sharkdp/bat

コマンドラインツール



https://deno.com/

JavaScript 処理系



https://datafusion.apache.org/

SQL 処理系



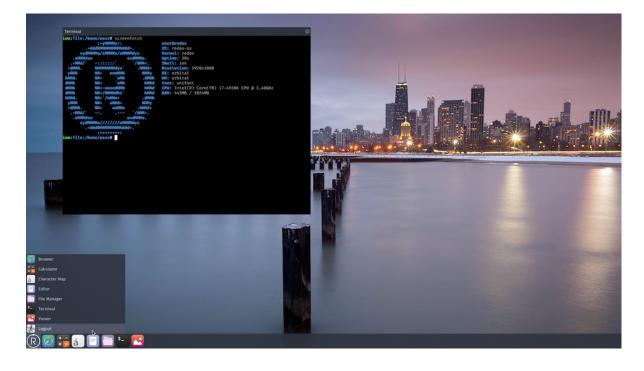
スマートコントラクト



https://wasmer.io/

Wasm 処理系

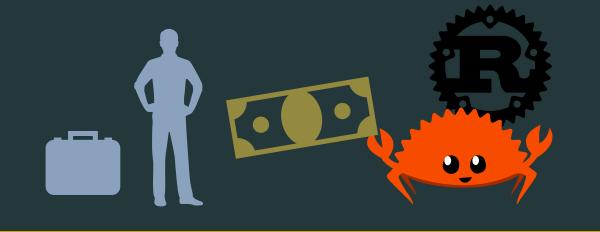




https://www.redox-os.org/

オペレーティングシステム

産業の Rust への期待





https://foundation.rust-lang.org/

Rust 財団 2021年誕生











世界のビッグテックが出資

Google Contributes \$1M to Rust Foundation to Support C++/Rust "Interop Initiative"

Google's generous contribution of \$1M USD will help the Rust Foundation make meaningful contributions to improve the state of interoperability between the Rust and C++ programming languages.

2024.2

https://foundation.rust-lang.org/news/
google-contributes-Im-to-rustfoundation-to-support-c-rust-interopinitiative/

Google が C++/Rust 相互運用の 改善に向けて100万ドルを寄付

\$1M Microsoft Donation to Fund Key Rust Foundation & Project Priorities

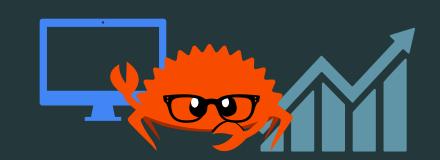
Announcing the allocation of a recent \$1M donation from Platinum Member Microsoft to support Rust Foundation and Rust Project priorities.

2024.5

https://foundation.rust-lang.org/news/ Im-microsoft-donation-to-fund-keyrust-foundation-project-priorities/

Microsoft が Rust の課題全般の 解決に向けて100万ドルを寄付

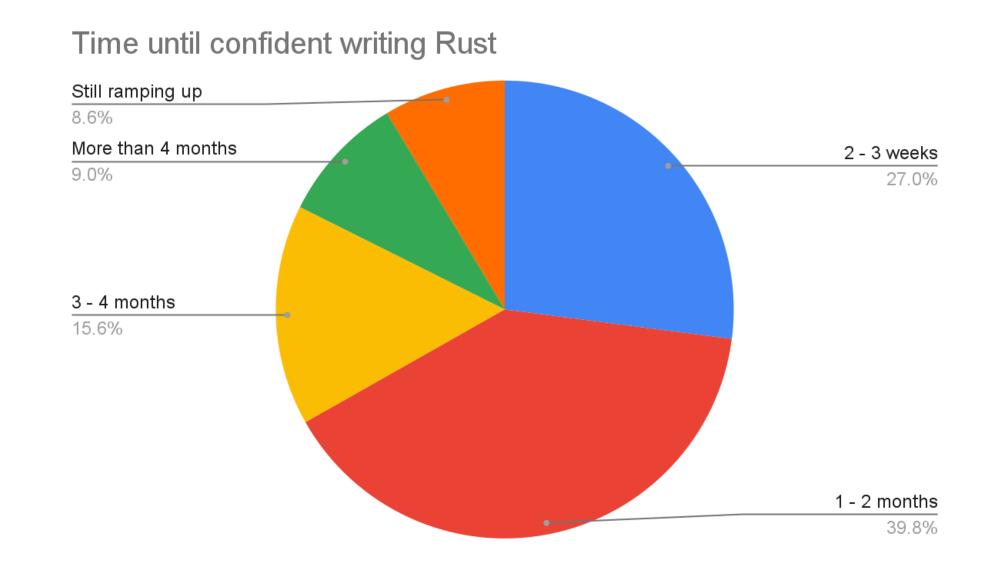
Rustに対する現場の声





1,000人以上の Google エンジニアに対するサーベイ

https://opensource.googleblog.com/2023/06/rust-fact-vs-fiction-5-insights-from-googles-rust-journey-2022.html



2ヶ月で 2/3以上が Rust 開発に自信

4ヶ月で 1/2以上が Rust で 他の言語より生産性を感じた

8割以上が Rust で 他の言語より正しさに自信

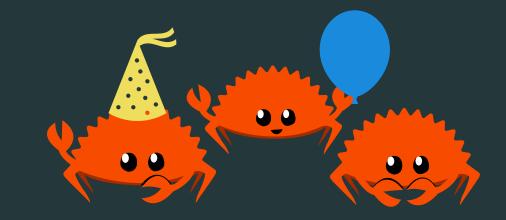
1/2以上が Rust は レビューが非常に簡単と感じた

活発な Rust コミュニティ

Eric Huss

Mark Rousskov

GitHub: Mark-Simulacrum



Leadership council

Charged with the success of the Rust Project as whole, consisting of representatives from top-level teams

Members



Eric Holk GitHub: eholk Compiler tean



J**ack Huey** GitHub: <u>jackh726</u> Language team



Mara Bos GitHub: m-ou-se Library team



Josh Gould

GitHub: techneto

Moderation tean

Language team

Designing and helping to implement new language features

Members



Niko Matsakis GitHub: <u>nikomatsakis</u> Team leader



Josh Triplett
GitHub: joshtriplett



Scott McMurray
GitHub: scottmcm



Felix Klock

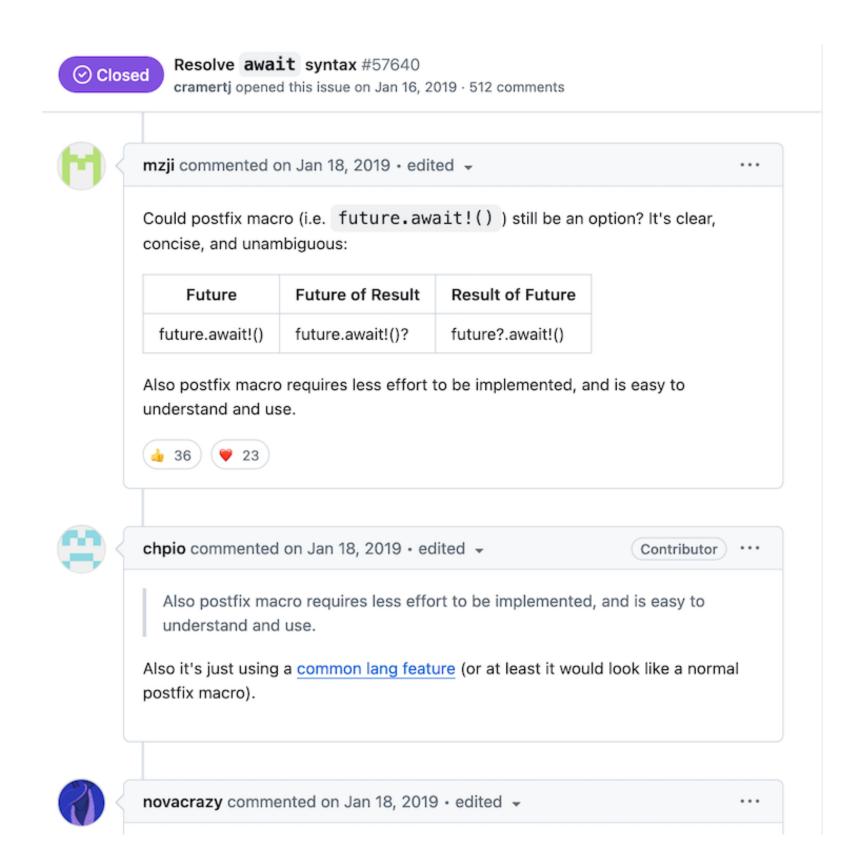






https://www.rust-lang.org/community

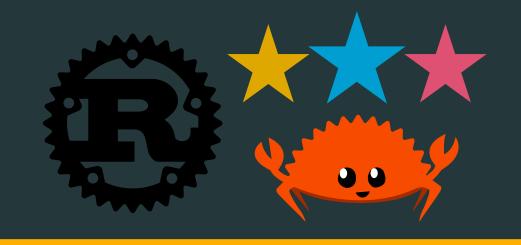
熱心なコントリビュータ達



https://github.com/rust-lang/rust/issues/57640

言語設計についてオープンな議論

Rustはなぜ人気か



高性能



直接のメモリ操作

GCがデフォルトでない

直接の並行制御

同期方法の指定 自由なメモリ順序

安全性囚



実用的な所有権型

メモリ/スレッド安全性 の軽量な自動検証

借用·unsafe· 内部可変性で柔軟に

モダンな言語機能

パターンマッチ トレイト 衛生的マクロ クロージャ

便利な開発ツール

パッケージマネージャ テスト自動化 IDE 連携

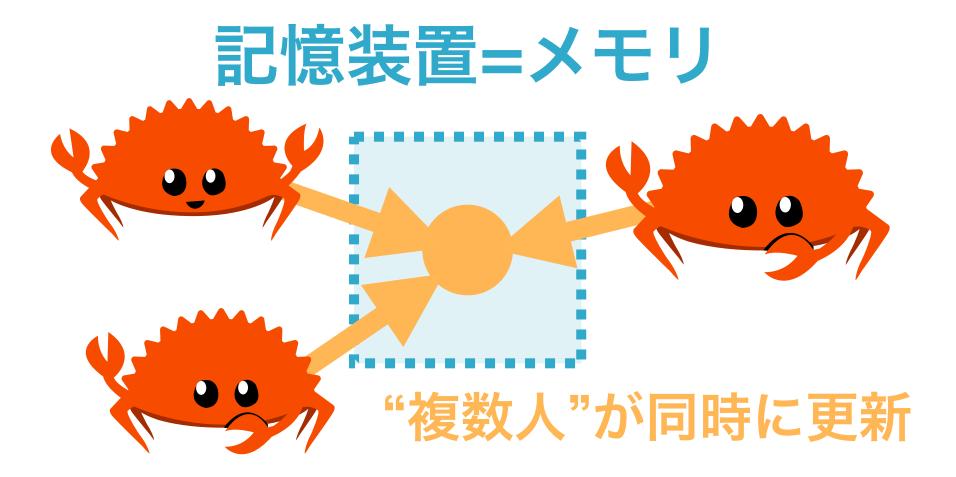
C/C++ と比べて 同等に高性能 圧倒的に安全 かなり快適

Rust まとめ

Rust は 所有権型を実用化 & 現実の開発を革新

Rustが広めた 所有権型の考え方

背景メモリは難しい



アクセス競合

ある箇所での更新が 予期せぬ影響をもたらす

メモリは深刻な脆弱性の原因

Use after free ダングリングポインタ バッファオーバーラン/リード



https://googleprojectzero.blogspot.com/p/0day.html ゼロデイ攻撃の約7割がメモリ破壊

所有権 = メモリの特定領域へのアクセス権

各領域について常に



アクセス競合がない安全

昔から所有権の動的検査はごく一般的

Mutex [Dijkstra '65]・Reader-Writer ロック [Courtois+ '72]

Rust の所有権型

型に所有権情報 共有 xor 可変 を静的に検証

アクセス競合がない メモリ/スレッド安全 🔼 プログラマに優しい 自動 & 軽量 の静的検証

アカデミックな研究

リージョン型 [Tofte&Talpin '97] 所有権型 [Clarke+ '98]

Cyclone [Grossman+ PLDI'02]

独自進化



初めて本格的に実用化

ソフトウェア科学の画期

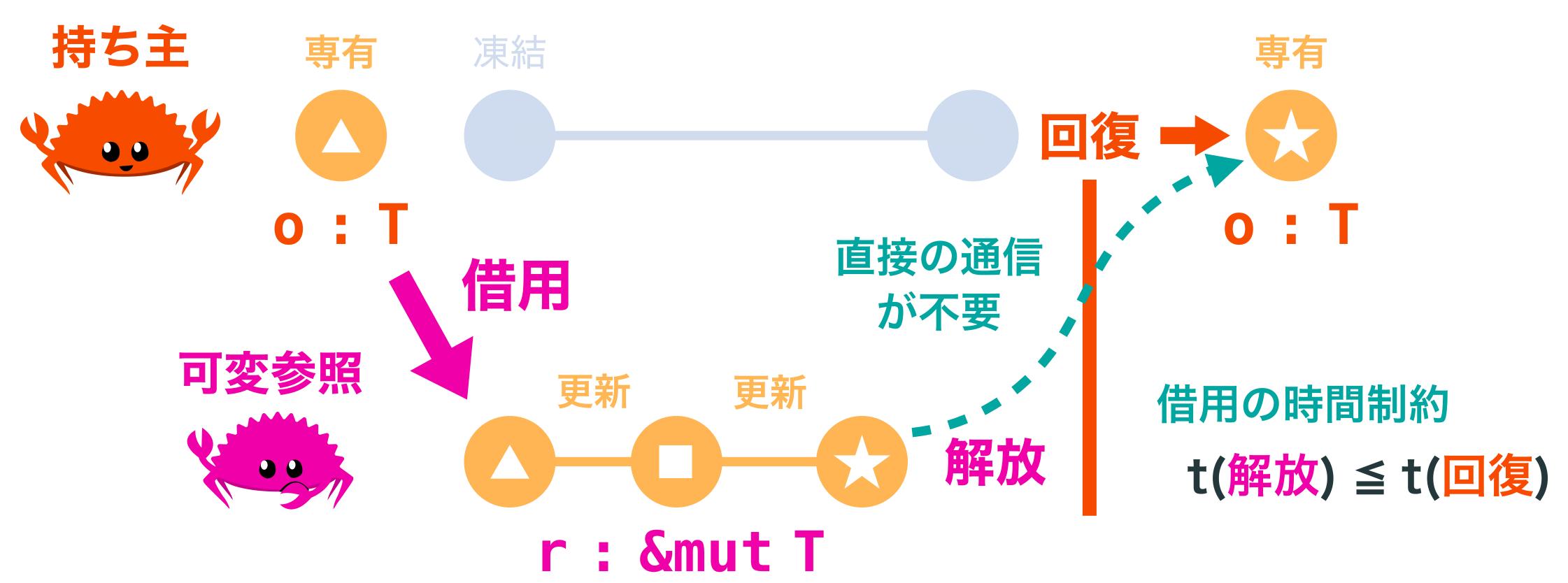
成功の鍵

借用

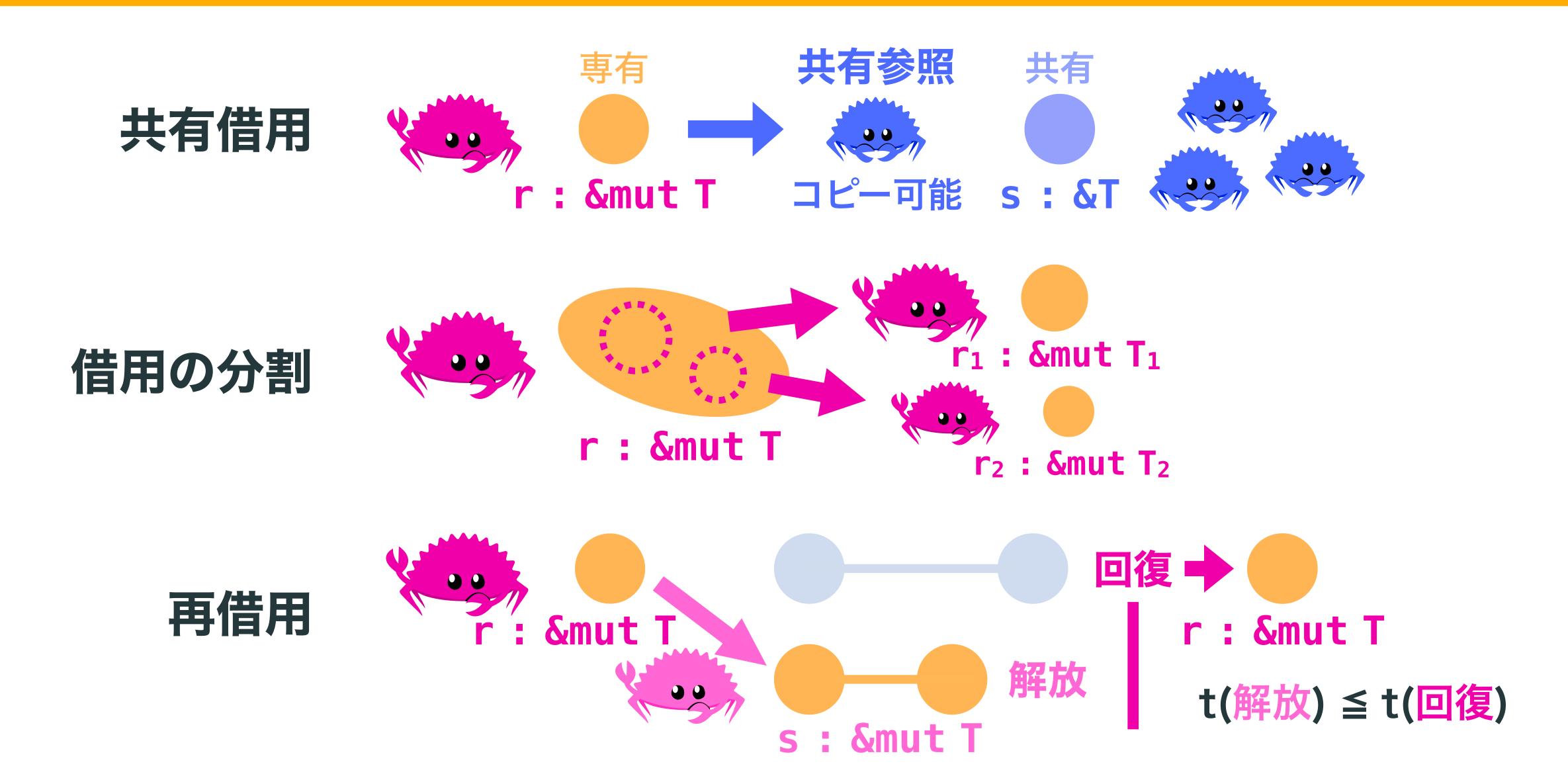
unsafe 内部可变性

Rustの鍵井1 借用の基本アイデア

借用 = 所有権を一時的に借りること



Rustの鍵#1 借用の色々なパターン



Rustの鍵井1 借用検査

借用検査=借用の制約の自動静的検証

発展途上

特に t(解放) ≦ t(回復)

前世代

スコープ基準

t(解放) = スコープ終了

既存研究に直接由来 Cyclone [Grossman+ '02] 現世代

非字句的ライフタイム

t(解放) を生存解析で推論

ライフタイム = 連続する プログラムポイントの区間



Niko Matsakis

次世代?

制御可能な借用検査

可変参照型で借用元を管理自己借用への対応

https://smallcultfollowing.com/babysteps/blog/ 2024/06/02/the-borrow-checker-within/

Rust の鍵#2 unsafe による拡張

unsafe = 型検査で安全性を保証できない操作

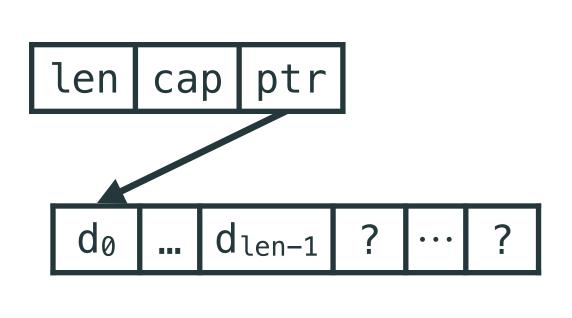
特に 所有権検査を受けない 生ポインタ *mut T の操作 限界のある自動検査に対するバックドア

重要パターン unsafe 実装を safe な型でカプセル化 く



例 動的配列型

```
struct Vec<T> {
  len: uint,
  cap: uint,
 ptr: *mut T
```



要素への可変参照を取得

```
fn index_mut(v : &mut Vec<T>,
            i : uint) -> &mut T {
 assert!(i < v.len); 動的な境界検査
 unsafe { v.ptr.offset(i) }
```

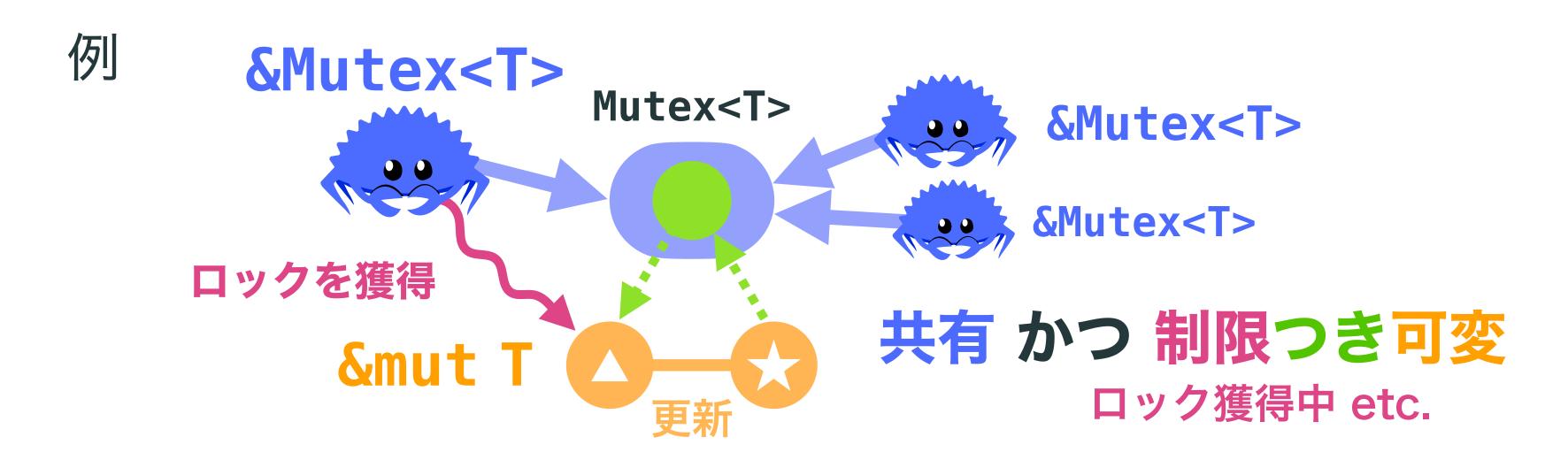
Rust の鍵#3 内部可変性で 共有 and 可変

内部可変性 = 共有中に制限つきで許される可変性

原則共有中はデータが不変

特定の型のみ内部可変性を持つ

&Mutex<T> &RefCell<T> &RwLock<T> &Cell<T>



Rust所有権型まとめ

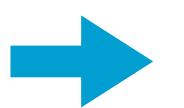
Rust の所有権型は 借用 & unsafe & 内部可変性 の力で柔軟な操作を実現

RustHorn が見つけた 預言のアイデア

所有権は世界を"貴数型"にする

所有権

様々なメモリ操作



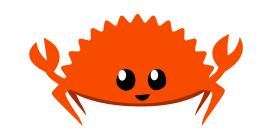
Rust プログラム 関数型プログラム

メモリのない簡潔なモデル





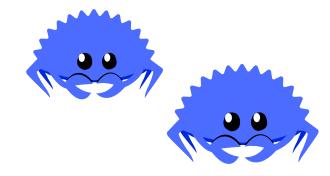
可変だが完全所有

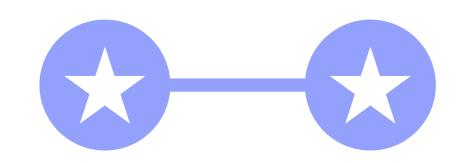






共有だが不変



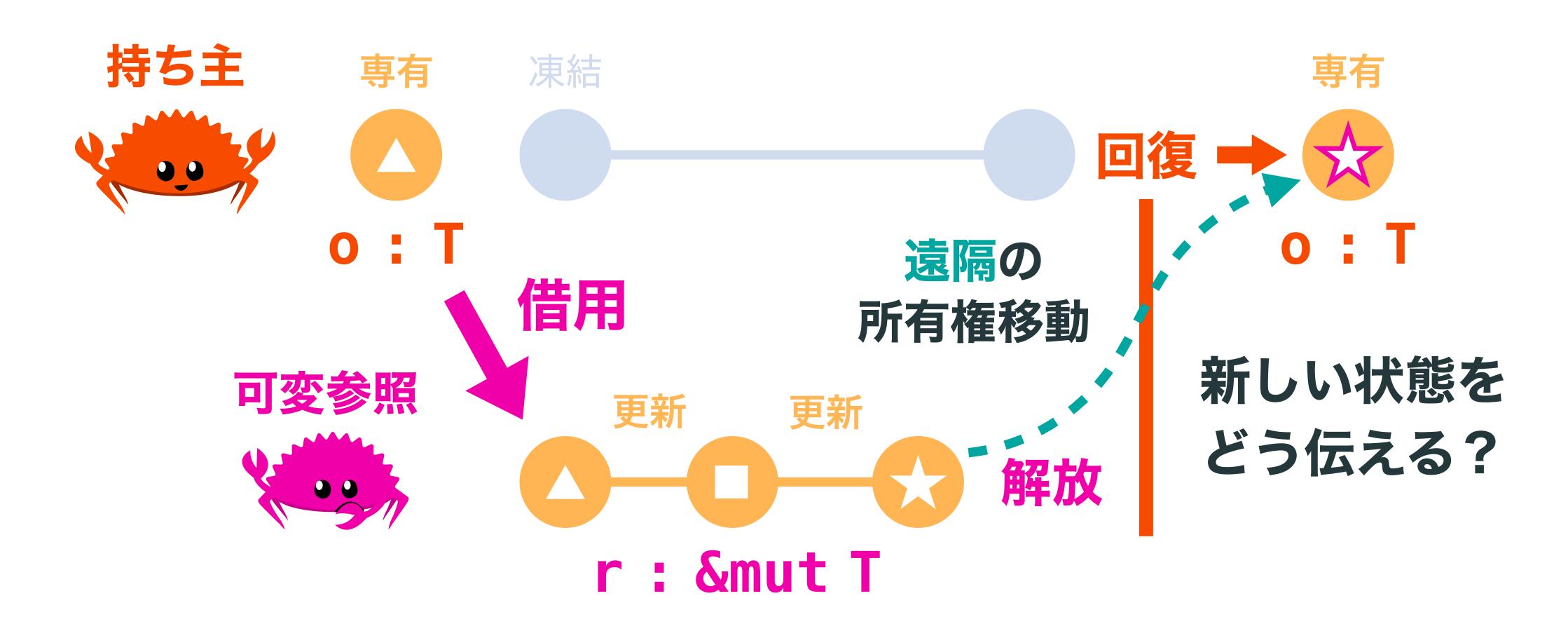


単に不変な値として表現



借用の難しさ

借用は遠隔の情報伝達を許すから難しい



解決法 預言 by RustHorn

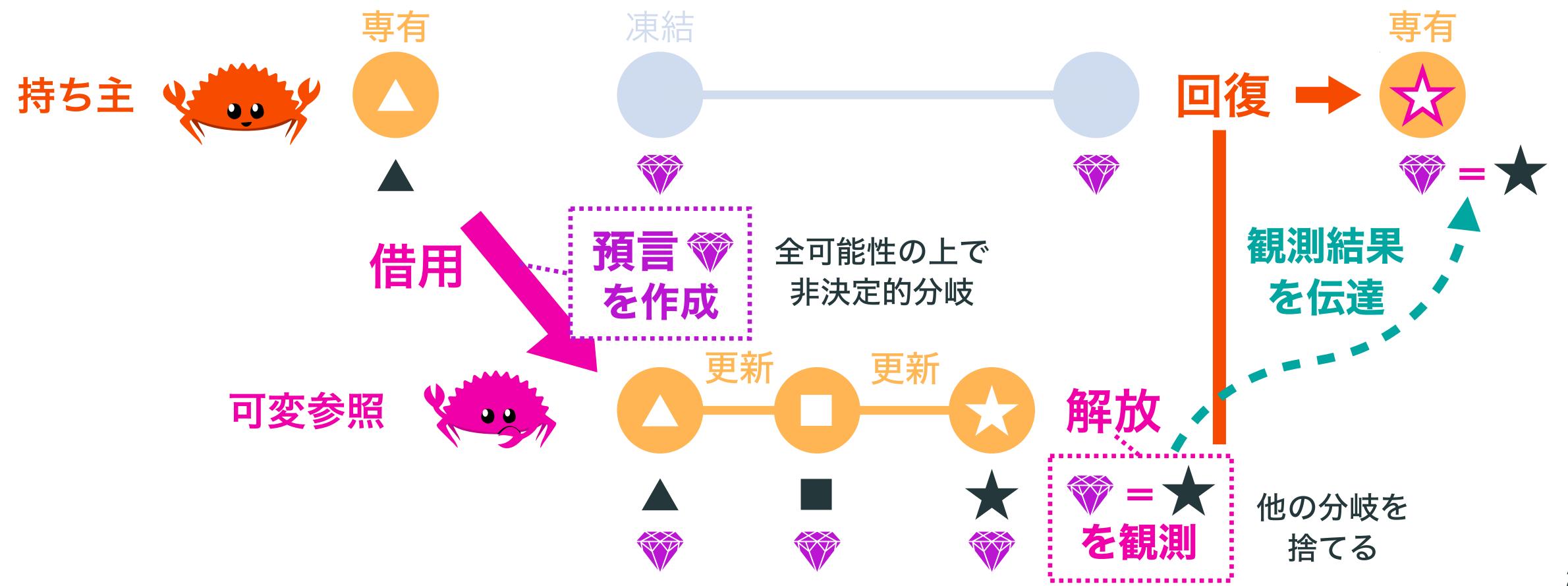


[松下+ TOPLAS'21]

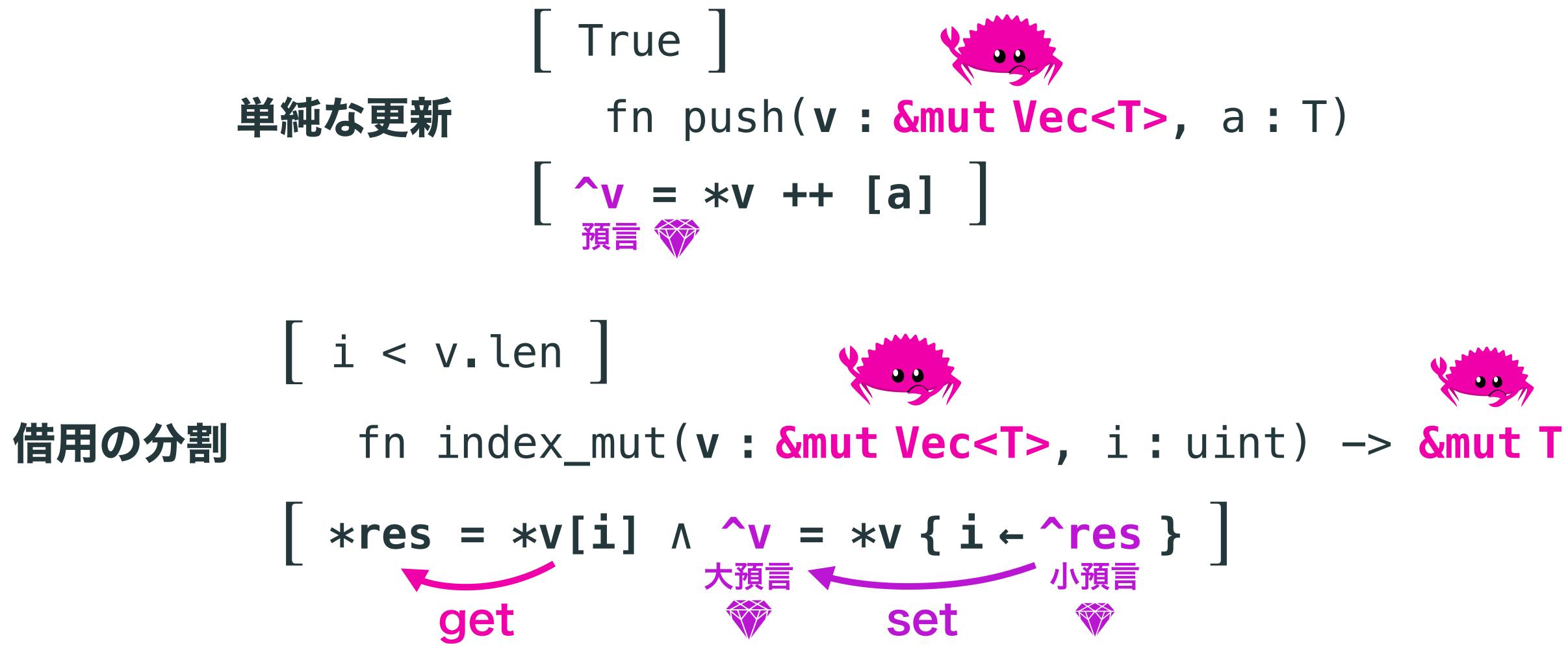
借用も一般に関数型で表現可能

最終的な値を"預言" 🐡





預言で与える借用操作の仕様



RustHorn と後継研究



全自動検証器 RustHorn

[松下+ ESOP'20/TOPLAS'21]

Rust



制約付きホーン節



一階述語論理 + 最小不動点



半自動検証器 Creusot

https://github.com/creusot-rs/creusot

[Denis+ ICFEM'22]

注釈付き Rust



Why3



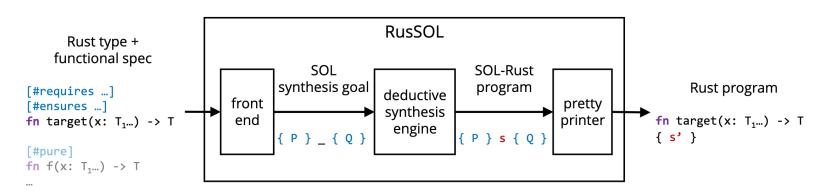


https://gitlab.inria.fr/why3/why3

Rust 製 SAT ソルバの検証 応用例 https://github.com/sarsko/CreuSAT

プログラム生成器 RusSOL

[Fiala+ PLDI'23]



関数的仕樣



Rust







[松下+ PLDI'22 卓越論文賞]

分離論理 Iris 上の意味論で広く証明

Coq で機械化



RustHorn 損害 まとめ

預言の力で借用は 綺麗な関数型の世界で 表現できる

Rust から広がる テスト・検証の現在と未来

安全性のためのテスト・検証

ソフトウェアの安全性は現実的な問題

バグの発見 一厳密な証明の両方が大事 検証 テスト

ファジング有界モデル検査

実行時検証

演繹的検証

ストレステスト コンコリックテスト

静的型検査

性質ベーステスト

記号実行

モデル検査 半自動検証

バグの発見

厳密な証明

Rust 向けのテストの現在

Rust インタプリタ Miri

https://github.com/rust-lang/miri

一種のサニタイザの機能 unsafe Rust の"浅い"アクセス競合を検出

Stacked Borrows [Jung+ POPL'20] が理論的基礎

現実の多くのバグを発見

- Debug for vec_deque::Iter accessing uninitialized memory
- Vec::into_iter doing an unaligned ZST read
- From<&[T]> for Rc creating a not sufficiently aligned reference
- BTreeMap creating a shared reference pointing to a too small allocation
- Vec::append creating a dangling reference
- Futures turning a shared reference into a mutable one
- str turning a shared reference into a mutable one
- · rand performing unaligned reads
- The Unix allocator calling posix_memalign in an invalid way
- getrandom calling the getrandom syscall in an invalid way

課題 "深い"アクセス競合の検出

例 &mut Vec<T> とその要素への参照 &mut T

C/C++・LLVM 同様の unsafe Rust のテスト



https://model-checking.github.io/kani/

Crux-mir 記号実行

https://github.com/GaloisInc/crucible/

Loom 並行プログラムのテスト

https://github.com/tokio-rs/loom

課題 Rust の所有権制約の検査 & 所有権を活かした効率化

未来への提案#1 unsafe 境界の動的検査

unsafe → safe の境界を動的検査

所有権型の保証を実行時に厳密に証明 & 所有権型が既に付いている部分は検査をスキップ

```
例 fn push(v: &mut Vec<T>) {
    v.reserve_for_push();
    unsafe { write(v.ptr.offset(v.len), a); v.len += 1; }
    生ポインタ操作
    所有権型 T の中身は 検査をスキップ 成立を動的検査
```

Rust向けの検証の現在

safe Rust の検証

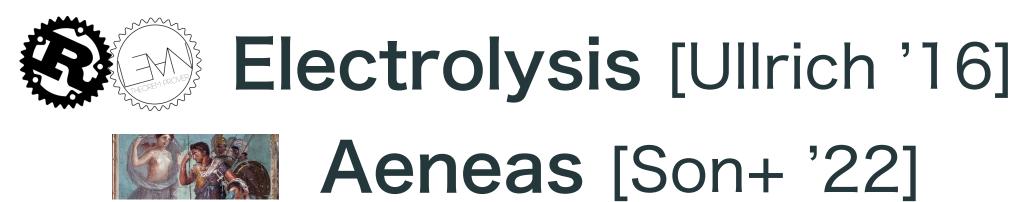
預言

ベース





純粋関数化 可変借用の操作に制限



課題内部可変性の上手な扱い

unsafe Rust の検証



分離論理 Iris [Jung+ POPL'15] で
unsafe 実装のメモリ/スレッド安全性を検証
例 Mutex, RwLock, Rc, Arc, …

拡張

制限 低レベルな規則 証明が煩雑

課題 unsafe Rust の高レベル検証

未来への提案#2 高度な簡型付き Rust

Rust の所有権型 + 値に関する述語

可変借用は預言

で表現 借用検査は動的な条件を考慮 内部可変性の追跡には幽霊状態を利用

Nola [松下 博論'24] が意味論的基礎となる

```
例
   struct Vec<T> {
     ptr : Box<[T; len, cap]>
                 動的な値に依存
```

```
fn index_mut(v : &mut Vec<T>, i : uint @
                           i < v*.len) -> res : &mut T @
len: uint, cap: uint, *res = v*.ptr[i] &  動的な条件
                             v^{\cdot}len = v*len && v^{\cdot}cap = v*cap &&
                             v^.ptr = v*.ptr{i <- ^res}</pre>
                           { &mut v.ptr.offset(i) } 預言の自動推論
```

テスト・検証の現在と未来 まとめ

所有権を活かした テスト・検証はまだまだ 探究の余地がある

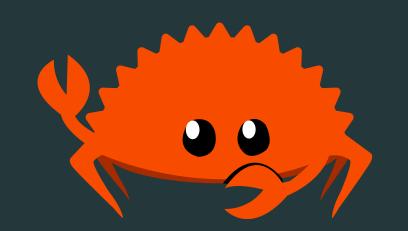
最後に



Rust は 所有権型を実用化 & 現実の開発を革新 Rust の所有権型は 借用 & unsafe & 内部可変性 の力で柔軟な操作を実現

預言の力で借用は 綺麗な関数型の世界で 表現できる 所有権を活かした テスト・検証はまだまだ 探究の余地がある

Rust から広がる輝く未来を 切り開いていこう



Rust は人類を ソフトウェア開発の 新時代へと導く